

(3) 調査員のコメント

(資料提供：目黒信用金庫)

【製造業】

- (1) 業況は、横這いで推移している。
(パン・生菓子の製造・販売 15名 パート9名)
- (2) 震災後、売上は減少傾向にあり、今後売上確保に向けた販路の拡大が課題となっている。
(豆腐の製造・販売 2名)
- (3) 業況は良好である。
(製餡 12名)
- (4) 地震後、落ち着きを取り戻しつつあるが、売上は横這いである。
(ダンボール製造 6名)
- (5) 震災以降、受注の減少傾向が続いており、販路拡大等に取り組んでいる。
(紙器、パッキング抜型製造 3名 パート2名)
- (6) 売上は減少しており、業況は厳しい状態が続いている。
(抜型製造 2名)
- (7) 売上は厳しく、今後も続く見込である。
(印刷 4名)
- (8) 現状を維持している。
(印刷 2名)
- (9) 業況が悪く、売上は落ちている。
(パンフレット印刷 9名)
- (10) 現状を維持している。
(プラスチック金型製作 2名)
- (11) 円高の影響で業況は若干悪くなっている。
(プラスチック板金 2名)
- (12) 売上は、減少している。
(合成樹脂 13名)
- (13) 円高により、親企業が海外移転の方向のため、受注が減少している。
(合成樹脂加工 0名)
- (14) 売上は、横這いである。
(合成樹脂加工 6名)
- (15) 現状を維持しており、変化はない。
(トランク製造 2名)
- (16) ほとんど稼働していない状況にあり、一層の営業努力が必要とみられる。
(建築用鉄骨加工 4名)
- (17) 販路拡大と利幅確保に取り組んでいる。
(螺子製造 3名)
- (18) 受注が減少している。
(板金加工 2名)
- (19) 売上高など、安定的に推移している。
(ろ過器製造 3名)
- (20) 震災以降、停滞していた売上は多少持ち直してきているが、昨年並みには至っていないようである。
(測定器機製造 3名)
- (21) 震災後、受注先が海外での生産にシフトしたことと、従来からの受注がストップしている事で業況は大変厳しいようである。
(ソレノイド等電子部品製造 3名 パート5名)
- (22) 売上は低迷しており、来年度回復を期待しているものの厳しい状態が続くと思われる。
(プリント基盤製造 3名)
- (23) 売上は、横這いで推移している。
(電気計器 2名)
- (24) 売上は、横這いで推移している。
(省力機械製作 5名)
- (25) 昨年と比べ、少しずつではあるが売上高は良くなってきている。
(トランス製造 15名 パート1名)
- (26) 代表者1人のみで従事している。
(電球製造 3名)
- (27) 現状を維持しており、近々事務所用地を購入する予定である。
(工業用ヒーター製造 16名)
- (28) 原発事故により、一社からの部品供給は止まっているが、他社からの受注は多少増加してきている。
(計速器部品製造 2名)
- (29) 売上は、横這いである。
(計測器製造 9名)
- (30) 固定客からの受注がほとんどであり、業況は変わらない。
(通信機・計測器等の挽物部品 1名)

- (31) 売上は横這い傾向か、もしくは若干減少気味にある。
(通信機器製造 12名 パート3名)
- (32) 毎年、赤字決算で経営が厳しい。
(通信機部品製造 2名)
- (33) 外注先の廃業に対応するために新しく機械を導入したが、受注はなかなか伸びてこない。
(通信機部品の製造 4名 パート3名)
- (34) 業況は、横這いで推移している。
(車輛用電気部品加工 14名 パート7名)
- (35) 2年後に廃業を予定している。
(船舶部品製造 2名)
- (36) 利幅が少なく厳しい状況である。今後経費削減が必要。
(貴金属加工 4名)
- (2) 売上を確保するため、商品の品揃えなど、改善に取り組んでいる。
(パン製造販売 4名 パート2名)
- (3) 売上は低迷しており、業況は未だ厳しい状況にある。
(コンビニエンスストア 3名)
- (4) 売上の伸び悩みも、クリスマスが少し明るい材料となっている。
(コンビニエンスストア 3名 パート7名)
- (5) 売上等は現状と大きな変化がない見込みである。
(コンビニエンスストア 6名 パート21名)
- (6) 休業中のため調査不可。
(飲食料品販売 0名)
- (7) 商店街の集客力が低下しており、売上は横這いである。
(茶・海苔小売 3名)
- (8) スーパー等競合しているが固定客を確保している。
(米販売 3名)

【卸売業】

- (1) 震災後、仕事は少しずつであるが、動き始めている。
(木材卸売販売 3名 パート2名)
- (2) 売上は、減少している。
(材木卸 2名)
- (3) 現状を維持している。
(材木販売・卸 3名)
- (4) 利幅が少なく、受注単価の交渉で苦労している。
(鋼材卸 6名)
- (5) 売上は、減少している。
(プラスチック材料卸 3名)
- (6) 資金繰りに苦労している。
(家庭電化製品販売・修理 2名)
- (7) 業況は厳しく、販路拡大が急務である。
(包装資材の卸売及び小売 3名)
- (8) 10月以降、来店客が減少している。
(包装用品販売 0名 パート1名)
- (9) 次男が事業を継承し、家族全体で一丸となり事業に取り組んでいる。
(漆器販売 3名)
- (10) 業況は、横這いで推移している。
(生花園用品の卸売り 6名)
- (9) 10月以降売上は低迷しているが、12月の需要期に期待している。
(家庭電気器具販売 5名 パート2名)
- (10) 経営者は高齢であるが跡継ぎいないため、事業継承が難しい。
(金物販売 1名)
- (11) 売上は、横這いで推移している。
(建築金物販売 1名)
- (12) 震災後、一時たばこの品揃えが不足する時期があり、現在でも仕入れには気を遣っている。
(たばこ販売 2名)
- (13) 業況は、低調で推移している。
(生花・園芸用品販売 5名 パート2名)

【サービス業】

- (1) セールを催し、顧客を確保している。
(クリーニング 3名 パート2名)
- (2) 大手企業など、法人を中心に営業を行っている。
(クリーニング 2名 パート3名)
- (3) 業況は、横這いで推移している。
(理・美容 15名 パート2名)
- (4) 業況は、横這いで推移している。
(理容 2名)
- (5) 来店顧客は戻りつつある様子である。
(理容 0名 パート2名)

【小売業】

- (1) 売上は、横這いで推移している。
(精肉販売 2名)

- (6) 新規顧客の獲得は見込めないが、地元の固定客に支えられている。
(理容 2名 パート1名)
- (7) 釣り銭を新券で渡すなどの工夫をしている。
(理容 2名)
- (8) 地元中心に固定客を確保している。
(理容 3名 パート2名)
- (9) 固定客が多く、安定している。
(理容 2名)
- (10) 現状を維持している。
(美容 2名)
- (11) 安定した固定客を確保している。
(美容 0名 パート1名)
- (12) 震災による自粛ムードから、夏以降の公演は多少回復してきているようであるが、例年通りまでの回復には至っていない。
(影絵公演 8名)
- (13) 現状を維持している。
(自動車整備・販売 7名)
- (14) エコカー補助金等の打ち切りの影響は大きく需要が弱い。
(自動車整備及び新車販売 12名)
- (9) 売上の減少傾向が続いている。
(建築工事 1名)
- (10) 夏以前に上がった材料費が下がらないため、建築の話はあってもなかなか契約に至らず受注が伸びない。
(建築請負 9名)
- (11) 代表者が高齢になってきているため、今後の事業継続について検討している。
(建築・塗装・大工 1名)
- (12) 前年よりも売上が増加傾向にあり、今後も期待出来る見込み。
(塗装 2名)
- (13) 復興事業の影響により下請の人手が不足しているため、工期が延びる等の影響が出ている。
(塗装 9名)
- (14) 地域の工務店とも提携し、売上高確保に取り組んでいる。
(硝子・サッシ・エクステリア販売 3名)
- (15) 地元商店への販売が中心の経営を行っている。
(厨房設備 2名)

【不動産業】

- (1) 建築案件も少しずつ出てきており、上向き傾向にある。
(不動産仲介 6名)

【建設業】

- (1) 家族による経営。他に不動産収入がある。
(土木 1名)
- (2) 主力行をはじめ、金融機関取引も長く優良取引先として信頼がある。また地域におけるブランド力も優れている。
(総合建設業 31名)
- (3) 大手との取引もあるが、売上は減少気味である。
(総合建設 3名)
- (4) 売上は安定しているが、横這いである。
(総合建設 5名)
- (5) 地元に着した経営で情報量も多い。
(総合建築 4名)
- (6) 業況は変わらないが、今後は少し不安がある。
(建設 9名)
- (7) 新規取引先確保に取り組んでいる。
(建設 3名)
- (8) 業況は、低調で推移している。
(建築 2名)